



### 目次 ● Contents

- 2 JOF・育成部 お知らせ
- 3 藤原歌劇団・日本オペラ協会だより
- 4 「イル・カンピエッロ」インタビュー  
中井奈穂／中畑有美子／角田和弘／山内政幸
- 6 「コジ・ファン・トゥッテ」  
～あなたが演じてみたい役は？～
- 8 公演レビュー
- 9 公演ラインアップ／新入団会員紹介
- 10 外部出演マネージメント オペラ&コンサート情報

## 新事務所&稽古場が完成しました!

ご支援いただきました皆様には心より感謝申し上げます。



外観

### 黒川事務所・稽古場 《事業部・制作部》

住所 〒215-0035 神奈川県川崎市麻生区黒川76-1  
TEL: 044-819-5505 FAX: 044-819-5205

気持ちも新たに、皆様により良い舞台をご提供できるようリハーサルを重ねて参ります。  
今後とも藤原歌劇団・日本オペラ協会へご声援のほど宜しくお願い致します。

施設完成に伴い、2022年3月1日より新百合ヶ丘事務所内事業部・制作部は黒川稽古場へ移転いたしました。主催公演やマネジメント関係のお問い合わせは下記に変更となりますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

※表参道本部(総務)、新百合ヶ丘(育成部)につきましてはこれまで通り変更はございません。



3階稽古場

## 育成部募集

## 2023年度 オペラ歌手育成部 募集告知

～次世代を担うオペラ歌手育成機関～

### 【研究生】～実践的なオペラ歌手を育成します～

1. 修業年限 1～3年 \*実力にあったコースから編入可能
2. 募集コース
  - オペラ専門コースⅠ  
オペラ歌手として必要な基礎を学びます。
  - オペラ専門コースⅡ  
歌唱表現の土台作りとオペラ・アンサンブルをさらに次のステップに向けてレベルアップします。
  - オペラマスターコース  
個々の成長に合わせ、本舞台に向けたオペラ・アンサンブルとオペラ全曲の研修を行います。

※入所試験時に特に優秀と認められた方には奨学金が授与されます。

● 見学希望はお電話でお問い合わせ下さい。

### 【選科生】～楽しみながらライフワークで歌を!～

\*声楽個人レッスンとアンサンブルのグループ授業が受けられます。

1. 修業年限 1年(次年度再受講可能)  
半期コースは4月～9月と10月～3月の半年
2. 募集コース
  - 声楽アミーチコース  
18才以上  
水曜日・土曜日/各曜日昼コース・夜コース
  - 声楽ストウディオコース  
18才以上 音楽の学校等で声楽を1年勉強したものと同等の実力を有する者  
水曜日/昼コース

お問い合わせ先: 公益財団法人日本オペラ振興会 オペラ歌手育成部

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-16-6 昭和音楽大学北校舎内  
TEL (044) 969-7197 (平日午前10時～午後6時) FAX (044) 953-8693

\*詳細は、日本オペラ振興会ホームページをご覧ください。

<https://www.jof.or.jp/training/>



## サテライト教室

## 2022年度 アミーチ藤沢クラス 春期生募集

～専科生声楽アミーチコースのプレクラスとして、オペラアンサンブルを楽しく本格的に学べます～

- ◆ 開講日 日曜日 10:30～13:30 ◆ 期間 半年/授業回数15回(2022年5月～2022年10月) + 発表会(費用別途負担)
- ◆ 会場 JR線・小田急線「藤沢」駅南口より徒歩4分 \*詳しくはホームページまたはオペラ歌手育成部までお問い合わせください。

藤原歌劇団  
だより



藤原歌劇団総監督  
折江 忠道

コロナ禍がこれ程の長きに渡り、世界を混乱の渦に巻き込むとは誰が想像したでしょうか？とりわけ舞台上に従事する者にとっては受難の時代であり、様々な制約、禁止事項に苦しみながらの2年間となりました。その間、公演を一本も中止することなく開催する幸運に恵まれ、これはいづれ何なる時も劇場まで足をお運びくださり、声援を送ってくださったお客様のお熱い想いの賜物と、感謝の念に堪えません。

一方団員の皆さんや事務局の皆さんの忍耐と努力は並々ならず、これらはもはや戦場と称しても大袈裟ではない舞台制作現場となりました。コロナの終息どころかコロナとの共存が囁かれる状況下、更には昨今の不安な国際情勢も鑑み、益々の強靱さと持久力が求められるオペラ界であります。

そのようななか、黒川の稽古場が完成し、明るい展望も見え始めて来ました。真新しいスタジオでの稽古が新たな活力の源となる事を祈りつつ、いよいよ2022年度のオペラシーズンの開幕を迎えます。今年度の演目はオペラと演劇の融合、すなわち総合舞台芸術としてのオペラを追求すべく、ヴォルフフエッラーリの「イル・カンピエッロ」、モーツァルトの「コジ・ファン・トゥットテ」、プッチーニの「トスカ」の3作品を採り上げます。どの作品

も台詞の嵐で、言葉の説得力無しには舞台が成り立ちません。400年余りの歴史を費やして培って来た、言葉と音楽の融合という原点にスポットを当て、藤原歌劇団員の底力が倍加される事を期待しています。

演劇としてのオペラを考える時、ヴェリズモ・オペラを語らずにはいられません。日本では何かと敬遠されがちですが、その根底にあるのは台詞を叫ぶ、怒鳴るといった旋律から離脱する危険性をはらんでいくところで、スタミナ重視のオペラと解される所以です。実際我々日本人にとって、力任せにヴェリズモ・オペラ一本を歌い切る事は大変危険なことなのです。求められるのはベルカント様式に則った唱法で、この難物オペラに臨み、如何に技術と感性を発揮するかという事が解決策となります。

今回この難題に視点を置いて、古典から近現代に至る共通テーマを内包した3作品に挑戦するのは大変に意義深く、歌手としての大いなる成長に繋がると強く信じています。

いづれにせよ、この終焉の見えない混乱のなか団員一人一人力を合わせ一致団結して、この難関を勝ち進みたいと切望しています。共に頑張りましょう!!

日本オペラ協会  
だより



日本オペラ協会総監督  
郡 愛子

近年、私たちの未来に影を差すような出来事が相次いで起こりますが、そのような時こそ共感できる日本語の歌、そしてオペラで心を潤わせていただきたいと存じます。

私ども日本オペラ協会の2022年度の公演をご紹介します。

先ずコンサートですが、昨年第70回を迎えた『日本歌曲連続演奏会』は、日本歌曲とともに日本オペラのアリアや重唱の名曲を次代に継いで行くために、2022年度の第71回より『日本オペラ・日本歌曲連続演奏会』へと名称を改めることといたしました。日本の多様な文化を発信する国際文化都市・池袋の中核エリアに位置する豊島区の、としま区民センターを会場とし、7月7日に開催します。また、出演者全員をオーディションで選出し、格段のレベルアップを目指します。

文化庁から昭和音楽大学が受託した『日本オペラ作品をつくる』オペラ創作人材育成事業』において、この事業の一つの集大成として選ばれた、竹内一樹作曲、宇吹萌台本による「咲くももう一度生まれ変わるために」を、2022年11月25日・26日に、としま区民センター多目的ホール

で開催します。

2023年2月18日・19日には、当会が満を持して三木稔作曲『日本語版グランドオペラ「源氏物語」』の世界初演を、Bunkamuraオーチャードホールで行います。

紫式部が西暦1000年頃に書き始めた世界最古の長編小説といわれる文学作品ですが、それから1000年後にあたるミレニアム2000年にセントルイス・オペラ劇場創立25周年記念事業の中心的な企画として、三木稔氏が委嘱を受けました。当初から世界、そして日本での公演を意識し、英語と日本語の同時進行で書かれておりましたが、これまでグラントオペラでの日本語版が上演されることはありませんでした。

54帖にも及ぶこの長大な作品と多数の登場人物が織り成す複雑なストーリーを、いかにして3時間ほどの長さの感動的なドラマにまとめ上げたのか…もうご覧いただくしかありません。また、このオペラにおける登場人物はその場面ごとに全員が主役ですが、きつとキャストイングの妙をお楽しみいただけることと存じます。

# イル・カンピエツロ

キャスト  
インタビュー

中井 奈穂  
ソプラノ



©Virginio Levrio

ガスパリーナ  
4/22 & 4/24

●演出のマルコ・ガンディーニ氏とはこれまで度々共演されていますが、自分の糧になったことや今回の演出で楽しみにしている事はなんですか？

ガンディーニ氏の携わるプロダクションでは、必ずレットウーラ(伊Lettura:楽譜の読み合わせ)の稽古があり、発音・ディクシジョンの直しや彼の演出イメージ、ニュアンスを共有することによって役をより深めていきます。この作業やそこで培ったことが、私にとって大きな糧になっていると感じます。

本作の舞台はヴェネツィアで、ガンディーニ氏は同じヴェネト州の生まれです。美しい水の都ヴェネツィア



Nao NAKAI

2021年藤原歌劇団公演「ラ・ボエーム」のムゼッタ

を凝縮したエッセンスを、舞台に注いでくださることでしよう。私自身、彼のつくる世界での新たな出会いにとてもワクワクしています。ガスパリーナはちょっと変わった子なのですが、思いつきり遊んで、楽しんでみたいと思います。

●4月の公演を楽しみにされているお客様へ、一言メッセージをお願いします！

舞台は1700年代中頃のヴェネツィアの小さな広場。私たちから見れば、場所も時代もとても遠いお話なのですが、この広場で起こることは、いつの時代だろうとどこであろうと、大して変わらないようです。何だか笑えて、少しほろっとしてしまふ。何の変哲もない日常がどれだけ有難く、価値のあるものであるかを感じられる、そんな作品です。

小さな広場の一日を、どうぞ覗きにいらしてください。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

中畑有美子  
ソプラノ



ガスパリーナ  
4/23

●今回の公演がプリマドンナデビューとなる中畑さん。中畑さんが演じるガスパリーナの役どころと、聴きどころをお聞かせください。

私が演じるガスパリーナは、当時では珍しく読み書きがしっかりでき、読書が好きな、ちょっと高飛車な女



Yumiko NAKAHATA

2021年日本オペラ振興会  
設立40周年記念  
藤原歌劇団公演  
「ジャンニ・スキッキ」のネツラ  
(右:牧野正人)

の子です。しかし気取っている割に、話せると豪語するフランス語も標準語も、ヴェネツィア方言が入り混じる彼女特有の「ガスパリーナ語」になってしまっています。私が特に聴いて頂きたいのは、その独特な口調で叔父さん(ファブリーツイオ)に対する怒りをぶちまけるシーンの早口パートです。これが難しくて！(笑)

●中畑さんのガスパリーナを楽しみにされている皆様へ、メッセージをお願いいたします！

譜読みを始めた頃は、不思議な言葉にコロコロ変わるテンポ、そしてガスパリーナの性格をよく表したような、軽快で気まぐれな音楽についていけるか不安になることもありました。しかし、彼女の人柄やカンピエツロの人々とのやりとりなどを通して、今はそれら全てが心地良いと感じています。

愉快で騒がしいカンピエツロの人々の日常と、ガスパリーナの成長をぜひ見守って頂けたらと思います。

# 「イル・カンピエツロ」

ヴォルフ＝フェッラーリ作曲／オペラ全3幕

4/22(金)・23(土)・24(日)

14:00

テアトロ・ジーリオ・ショウワ

●指揮 時任康文 ●演出 マルコ・ガンディーニ

ガスバリーナ…中井奈穂／中畑有美子

オルソラ…但馬由香／北園彩佳

ドナ・カーテ…角田和弘／山内政幸

ゾルゼート…海道弘昭／及川尚志

ルシエータ…迫田美帆／中村芽吹

アンブレート…大塚雄太／和下田大典

ドナ・パスクワ…持木 弘／所谷直生

アストルフィ…森口賢二／市川宥一郎

ニエーゼ…楠野麻衣／米田七海

ファブリーツィオ…東原貞彦／杉尾真吾

合唱…藤原歌劇団合唱部 管弦楽…テアトロ・ジーリオ・ショウワ・オーケストラ

## 角田和弘

テノール



ドナ・カーテ  
4/22 & 4/24

●「ヘンゼルとグレーテル」の魔女など、女性の役をコミカルに演じる機会の多い角田さん。「イル・カンピエツロ」の中でもとりわけ個性的なドナ・カーテを演じるうえで、楽しさや難しさを教えてください。

「ヘンゼルとグレーテル」の魔女は幾度となく演じさせていただき、お陰様で好評をいただきました。男性が女性を演じるということは男性から見た女性らしさを強調して演じるということで、面白おかしく演じることが出来ると思いますが、意外と人を笑わせるという事は難しい。ただコミカルにそれらしくやるの



Kazuhiro TSUNODA

2021年藤原歌劇団公演「フィガロの結婚」のバジリオ

でなく、いかに自然であるかが求められます。今回も「いかに自然にできるか」を目標に頑張ります。

●上演機会の少ない「イル・カンピエツロ」。今回初めてこの作品に触れる方も多いと思いますが、角田さんの思う作品の魅力をお聞かせください。

本作は私も初めて触れるオペラです。言葉はヴェネト語というヴェネツィア地方の方言で、日本語で言えば青森弁とか沖縄弁と同じです。チームワークが必要なアンサンブルオペラで、展開が早く、拍子も調性も変わりますが、不思議とお客様にはそんなに難しく聴こえないのではないのでしょうか？ 明るいキャラクターの面々がコミカルに物事を進めていきます。一度きりでは見落としてしまう箇所もあるかもしれませんが、最低2回は観てほしいと思いますし、それをお勧めします！ 藤原歌劇団のチーム力を是非ご堪能ください。

## 山内政幸

テノール



ドナ・カーテ  
4/23

●シリアスな役どころからコミカルな役どころまで幅広く演じている山内さんですが、今回のドナ・カーテを演じる中で、お客様に特に注目してほしいポイントはどこでしょうか？

2019年「貞節の勝利」コルネーリア以来のスカート役(ドナ・カーテ)を仰せつかったテノールの山内政幸です。「イル・カンピエツロ」はヴェネツィアのとあ

るカンピエツロ(小広場)を舞台にしたドタバタ喜劇で、今作では癖の強い二人のおば様(共にテノール)の一人として登場します。ドナ・カーテを演じる中で特に注目頂きたいポイントは、きつと100歳になっても変わらないであろうそのエネルギー感です。場面に出てくる度に小広場は盛り上がり、どんどん喧嘩をクレッシェンド(だんだん強く)させたりします。楽譜を眺めていても、個人的には彼女にお会いするのは週に1回あればお釣りがくるような感覚にさえ陥ります(笑)。しかし、かと思えば母親として娘を案じるシーンのアンサンブルは美しく、涙を誘うメロディに心打たれます。そんな小広場の原動力的存在な彼女に、是非ご注目頂けますと幸いです。

●今回の公演への意気込みをお願いします！

観客席からたくさん笑いと涙がある舞台になるよう研鑽します！



Masayuki YAMAUCHI

ベルカントオペラフェスティバル  
イン ジャパン2019  
「貞節の勝利」の  
コルネーリア・ブッフアッチ

# コジ・ファン・トゥツテ

あなたが演じて  
みたい役は？

もし性別や声種の垣根を越えて演じられるとしたら、「コジ・ファン・トゥツテ」という作品の中でどの役を演じてみたいか、出演者に聞いてみました！

7/1&3

● フィオルディリージ

**迫田美帆** Miho SAKODA

ドン・アルフォンソ

ドン・アルフォンソといえばこの物語の仕掛け人であり全体を掌握する人物ですが、翻弄される登場人物たちを彼の視線から眺めてみたいです。また、音楽的にも美しいアンサンブルが多いオペラですから、低音で全体を支える役割は大変魅力的です。

● ドラベッラ

**山口佳子** Yoshiko YAMAGUCHI

ドン・アルフォンソ

彼は どうして若者達との賭けに出て、この大芝居を仕掛けようと思ったのか、それは誰の為に？何の為に？民衆までお金で雇って（多分）、デスピーーナもしっかり抱え込んで、そこまでして言いたかった「女はみんなこうしたもの（Cosi fan tutte）」の

©Yoshinobu Fukuya

真意って何？やっぱり一番謎の多い人物。もし演じてみる事が出来たら、この作品の何か新しい一面が見えて来そうだなと思います。

● グリエルモ

**岡 昭宏** Akihiro OKA

フェランド

実は大学2年生までテノールだったのですが、第1幕のフェランドのアリアを必死で練習していた記憶があります。もちろん玉砕（特に最後のラの音）し、うまく歌えた記憶

はありません！今の自分でオペラ全編を通してどのくらいやれるのか試してみたい気持ちがあります。フェランドのイメージにはない厳しい感じにはなるとは思いますが…（笑）

● フェランド

**山本康寛** Yasuhiro YAMAMOTO

ドン・アルフォンソ

頭から最後まで皆が、彼の手で平で踊らされる…演じるにあたっては年齢を重ねて経験豊かであろう哲学者という役は演技力がとても必要で、絶えず舞台を支配しています。アルフォンソ次第で、このオペラは面白くもつまらなくも出来てしまう。基本テノールは情熱的、直情的な役が多く、知的な役はほぼ無いので低声の専売特許ですね。是非演じてみたいです。

● デスピーーナ

**向野由美子** Yumiko KONO

まだ演じたことの無い役  
(ドラベッラ・デスピーーナ以外)全て

フィオルディリージは「Come scoglio」を歌ってみたいですし（歌えないけど）、フェランドとし

てドラベッラを想う一途さを演じてみたい。グリエルモは本作の登場人物の中で一番色気があって、こんな色気を出してみたい！ドン・アルフォンソは本作の主役ともいえるべき人物。2組のカップルとデスピーーナを、どんな思いで眺めているのか、興味津々です。

● ドン・アルフォンソ

**田中大揮** Taiki TANAKA

フィオルディリージが  
フェランド

高音への憧れもありますが、あそこまで純粹で恋に情熱を向けられる役をやりたいです。低音に与えられるキャラクターの多くは、今回演じるドン・アルフォンソのように冷静だったり歳を重ねていたり、あまり恋に盲目で真っ直ぐな役が少ないので、真っ直ぐ恋にぶつかっていく歌を歌ってみたいです。

● フィオルディリージ  
中畑有美子 Yumiko NAKAHATA



ドン・アルフォンソ

姉妹からしてみたら、信頼していたのに実は企みを持ち込んだ張本人。恋人との仲を拗れさせた人物ですが、こういったクセのあるキャラクターはやりがいがあるなと思います。ソプラノは儂げな役や死んでしまうような役が多いので、話を回したり笑いを取ったりすることが多いバリトンの役に昔から憧れがあります。

● ドラベッラ  
高橋華子 Hanako TAKAHASHI



ドン・アルフォンソ

「老哲学者」という設定自体が達観していて憧れますね…。ドン・アルフォンソの視点だと、女たちの人生観の劇的な変化と、男たちの女の操に対する失望を、俯瞰して見ることができます。いわば劇中劇としてこのオペラを楽しむことができるのです！

● グリエルモ  
龍進一郎 Shinichiro RYU



フィオルディリージ

当時の社会では女性は男性の所有物、いわばステータスとして扱われ、人格も自由も抑圧されていました。グリエルモが守りたかった「フィオルディリージの名誉」も、実は「自身のプライドと価値観」そのもの。「貞操観念」に読み換えられた「社会の抑圧」を打ち破り、モリエールやダ・ポンテ、そしてモーツァルトが描いた「自由」を謳歌する姿に憧れます。でも…浮気はあかん！

● フェランド  
渡辺 康 Yasushi WATANABE



ドン・アルフォンソ

私にとって、テノールは本番で声が最後まで続くか、高い音がしっかり出るか…という心配がつきものですが、巧みな語りやいぶし銀の演技で魅せる役、ドン・アルフォンソのような物語の重要な進行役を是非一度演じてみたいです！

● デスピーーナ  
河野めぐみ Megumi KONO



フィオルディリージ

恋人への貞節を一途に貫こうとしながらも少しずつ揺らいでいき、そしてついに心を許してしまうフェランドとの2重唱は、本当に官能的だと思います。ドラマチックなアリア2曲も含め、歌ってみたい役の筆頭です。今回演じるデスピーーナも自分の声種を越えていますから必死ですが、楽しみながら頑張ります。

● 藤原歌劇団・NISSAY OPERA2022公演

「コジ・ファン・トゥッテ」

モーツァルト作曲 オペラ全2幕 ニュープロダクション

7/1 (金)・2 (土)・3 (日) 14:00

● 日生劇場

指揮…川瀬賢太郎 演出…岩田達宗

フィオルディリージ 迫田美帆／中畑有美子

ドラベッラ 山口佳子／高橋華子

グリエルモ 岡 昭宏／龍 進一郎

フェランド 山本康寛／渡辺 康

デスピーーナ 向野由美子／河野めぐみ

ドン・アルフォンソ 田中大揮／小野寺光

合 唱…藤原歌劇団合唱部

管弦楽…新日本フィルハーモニー交響楽団

● ドン・アルフォンソ  
小野寺 光 Hikaru ONODERA



絶対にデスピーーナ！

各幕のフィナーレで彼女が行う変装にも大変インパクトはありますが、なんとと言っても僕が好きなのは、気だるそうにホットチョコレートを混ぜながら彼女が初登場するシーンです。お手伝いさんとしての生活にブーバー(笑)と愚痴をこぼしながら、それでもテキパキと仕事をする彼女に、妙に共感を覚えてしまうのは私だけじゃないはずです。



● 藤原歌劇団公演  
 ヴェルディ作曲「イル・トロヴァトーレ」新制作  
 2022. 1/29・30 ● 東京文化会館大ホール  
 2022. 2/5 ● 愛知県芸術劇場大ホール

**グティエレスの戯曲「吟遊詩人」原作、ヴェルディ中期の傑作  
 滅多に上演されない情熱的なオペラを  
 藤原歌劇団のスターが競演**

2022年新春の藤原歌劇団公演は、ヴェルディ中期の傑作「イル・トロヴァトーレ」を東京文化会館と愛知県芸術劇場よりお届けいたしました。何と言っても歌唱力が問われるレオノーラ、マンリーコ、ルーナ伯爵、アズチーナという大役とその脇を固めるフェランド、イネスを、藤原歌劇団を代表する歌手陣がそれぞれ大健闘し、この作品の魅力を再発見する公演となりました。指揮は山下一史による物語を浮き彫りにするタクトと、音楽を大事にする粟國淳演出のコラボによって、新春に相応しい壮大な公演を東京・愛知両地のお客様にご堪能いただきました。

●指揮 山下一史 ●演出 粟國淳 ●出演 レオノーラ：小林厚子／西本真子 マンリーコ：笛田博昭／村上敏明  
 アズチーナ：松原広美／桜井万祐子 フェランド：田島達也／相沢創 イネス：松浦麗／高橋未来子  
 合唱：藤原歌劇団合唱部 管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団（東京）／セントラル愛知交響楽団（愛知）  
 ●スタッフ 合唱指揮：安部克彦 美術：横田あつみ 衣裳：増田恵美 照明：大島祐夫 舞台監督：齋藤美穂 他



ルーナ伯爵：須藤慎吾／上江隼人



● 日本オペラ協会公演  
 高木 達 台本／伊藤康英 作曲  
 「ミスター・シンデレラ」新制作  
 2022. 2/19・20 ● 新宿文化センター大ホール

**キャッチーな旋律と奇想天外な物語で  
 そっと大切なことを教えてくれるアットホームな名作オペラ**

2017年に室内オペラシリーズとして上演した本作を、今回は可能な限りフル・オーケストラバージョンに近づけて再編曲したほぼ完全版オペラとして、新宿文化センターにて上演いたしました。今回は台本作者の高木達自らによる演出、また作曲者の伊藤康英を音楽監修に迎え、作品の本来の姿をご堪能いただける機会となりました。日本オペラに定評のあるメンバーをキャストिंगし、個性豊かな各役に相応しい出演者でお届けいたしました。大勝秀也の指揮で東フィルを牽引し、充実したサウンドの新感覚オペラを多くのお客様にお楽しみいただきました。

●指揮 大勝秀也 ●演出 高木 達 ●出演 伊集院正男：山本康寛／海道弘昭 伊集院薫：鳥海仁子／別府美沙子 垣内教授：山田大智／村松恒矢  
 伊集院忠義：江原啓之／清水良一 伊集院ハナ：きのしたひろこ／吉田郁恵 赤毛の女：鳥木弥生／佐藤 祥 卓也：松原悠馬／高畑達豊  
 美穂子：神田さやか／岡本麻里菜 マルちゃんのママ：鈴木美也子／座間由恵 マミ：山邊聖美／伊藤香織 ルミ：高橋香緒里／山口なな  
 ユミ：遠藤美紗子／安藤千尋 アンサンブル：日本オペラ協会合唱団 管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団  
 ●スタッフ 合唱指揮：平野桂子 美術：鈴木俊朗、佐藤みどり 衣裳：増田恵美 照明：西田俊郎 振付：鷲田実土里 舞台監督：八木清市、水谷翔子 他



● ベルカントオペラフェスティバル イン ジャパン2021公演  
 [藤原歌劇団×ヴァッレ・ディトリア (マルティーナ・フランカ) 音楽祭提携]  
 ヴァッカイ作曲「ジュリエッタとロメオ」セミ・ステージ形式  
 2022. 3/17・19 ● テアトロ・ジューリオ・ショウワ

**日本初演かつ改訂版世界初演となる奇跡的公演  
 藤原歌劇団によるベルカントオペラの真髄に迫る名演**

2019年よりスタートし、ベルカントオペラに特化した日本発の音楽祭「ベルカントオペラフェスティバル イン ジャパン (通称BOF)」は、今年度で第4回目を迎えました。今回は、前回惜しくも延期となった「ジュリエッタとロメオ」を遂に上演。コロナ禍で来日が不可能となってしまった招聘歌手に代わり、藤原歌劇団を代表する歌手たちがこの難曲オペラを鮮やかに蘇らせました。演出のリゴーリオはイタリアからリモートで参加。本公演を陰で支えながらもイタリアの風を感じる舞台となり、劇場内はお客様の温かい拍手で包まれました。

●指揮 鈴木恵里奈 ●演出原案 チェチャーリア・リゴーリオ ●出演 ジュリエッタ：伊藤 晴 ロメオ：松浦麗 カペリオ：澤崎一了 アデーリア：齋藤純子  
 テバルド：岡 昭宏 ロレンツォ：小野寺光 合唱：藤原歌劇団合唱部 管弦楽：テアトロ・ジューリオ・ショウワ・オーケストラ  
 ●スタッフ 合唱指揮：須藤桂司 美術原案：アレッシア・コロッシ 衣裳：ジュゼッペ・パレラ 舞台監督：八木清市、水谷翔子 他





## Opera

### ■藤原歌劇団公演

#### 「イル・カンピエトロ」

ニュープロダクション

E.ヴォルフ=フェッターリ作曲

指揮：時任康文／演出：マルコ・ガンディーニ  
2022年4月22日(金)・23日(土)・24日(日)  
14:00  
テアトロ・ジューリオ・ショウワ  
出演：P4-5をご参照ください。

### ■藤原歌劇団・NISSAY OPERA 2022公演

#### 「ロジ・ファン・トゥッテ」

ニュープロダクション

W.A.モーツァルト作曲

指揮：川瀬賢太郎／演出：岩田達宗  
2022年7月1日(金)・2日(土)・3日(日)  
14:00  
日生劇場  
出演：P6-7をご参照ください。

### ■日本オペラ協会公演

#### 「咲く

~もう一度、生まれ変わるために~」

ニュープロダクション

作曲：竹内一樹／台本：宇吹 萌  
指揮：平野桂子／演出：齊藤理恵子  
2022年11月25日(金) 14:00/18:00  
26日(土) 13:00

としま区民センター 多目的ホール  
出演：丹呉由利子、長島由佳、芝野遥香、  
相樂和子、渡辺 康、黄木 透、  
立花敏弘、大塚雄太、佐藤みほ、  
吉田郁恵

### ■藤原歌劇団公演

#### 「トスカ」

ニュープロダクション

G.プッチーニ作曲  
指揮：鈴木恵里奈／演出：松本重孝  
2023年1月28日(土)・29日(日) 14:00  
東京文化会館大ホール

2023年2月4日(土) 14:00  
愛知県芸術劇場大ホール  
出演：小林厚子、佐田山千恵、澤崎一了、  
藤田卓也、折江忠道、須藤慎吾、  
伊藤貴之、東原貞彦、押川浩士、  
泉 良平、松浦 健、井出 司、  
龍 進一郎、大塚雄太、坂本伸司、  
別府真也、網永悠里、中桐かなえ

### ■日本オペラ協会公演

#### 「源氏物語」

日本語上演世界初演／ニュープロダクション

原作：紫式部／日本語台本・作曲：三木 稔

指揮：田中祐子／演出：岩田達宗  
2023年2月18日(土)・19日(日)  
14:00

Bunkamuraオーチャードホール  
出演：岡 昭宏、村松恒矢、山田大智、  
下瀬太郎、佐藤美枝子、砂川涼子、  
向野由美子、古澤真紀子、相樂和子、  
芝野遥香、丹呉由利子、佐藤 祥、  
海道弘昭、川久保博史、江原啓之、  
豊嶋祐壹、笠松はる、長島由佳、  
森山京子、松原広美、市川有一郎、  
高橋宏典、河野めぐみ、城守 香、  
和下田大典、平尾 啓

## 新入団・会員 紹介 (※=準団・準会員より)

<p>▶ オープンによる</p> <p>日本オペラ協会 正会員</p>	 泉 萌子(S)*	 林 真悠美(S)	 福士 紗希(S)	<p>▶ 推薦による</p> <p>日本オペラ協会 正会員</p>	 佐藤 祥(Ms)	<p>▶ オープンによる</p> <p>藤原歌劇団 正団員</p>	 高橋 ゆかり(S)*	 長澤 みゆき(S)*	 六角 実華(S)
<p>▶ オープンによる</p> <p>日本オペラ協会 正会員</p>	 中原 沙織(S)*	<p>▶ オープンによる</p> <p>藤原歌劇団 準団員</p>	 川上 智子(S)	 田口 絵理(S)	 織田 麻美(Ms)	 小原 明美(Ms)	 田中 準(T)		
<p>▶ オープンによる</p> <p>藤原歌劇団 準団員</p>	 黒川 亜希子(S)	 西海 綾香(S)	 山口 義生(Br)						

# Schedule & Information

(2022年3月31日現在)  
※今後、中止・延期になる可能性がありますので予めご了承ください。

## 2022年 外部出演マネージメント (2022年4月～9月)

### 【2022年】

4/10 (日)

いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭2022  
鶴真衣CD発売記念コンサート  
出演：五郎部俊朗  
会場：石川県立音楽堂

4/15 (金)・17 (日)

東京・春・音楽祭  
プッチーニ・シリーズ vol.3  
「トゥーランドット」  
出演：市川和彦、井出壮志朗  
会場：東京文化会館 大ホール

4/16 (土)・18 (月)・20 (水)・23 (土)・24 (日)

新国立劇場「魔笛」  
出演：砂川涼子  
会場：新国立劇場オペラバレス

4/30 (土)

びわ湖クラシック音楽祭2022  
晴れ晴れコンサート  
出演：伊藤 晴  
会場：滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 小ホール

4/30 (土)

第14回ジ・インペリアル オペラ  
「蝶々夫人」  
～日比谷時間特別企画～  
第1弾 オペラのとっておきトーク&ランチ  
出演：折江忠道、迫田美帆、藤原藍子  
会場：帝国ホテル 宴会場

5/1 (日)

びわ湖クラシック音楽祭2022  
グランド・フィナーレ  
出演：伊藤 晴  
会場：滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 大ホール

5/1 (日)

日生劇場×藤原歌劇団 オペラ・プレコンサート  
出演：中畑有美子、高橋華子  
会場：日本生命日比谷ビル7階大会議室

5/4 (水・祝)

こども音楽フェスティバル  
出演：大森智子  
会場：サントリーホール

5/20 (金)

五島記念文化賞 オペラ新人賞研修帰国記念  
竹多倫子ソプラノリサイタル  
賛助出演：上江隼人  
会場：東京文化会館 小ホール

6/2 (木)

佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2022  
関連企画  
歌劇「ラ・ボエーム」  
ワンコイン・プレ・レクチャー  
出演：砂川涼子  
会場：兵庫県立芸術文化センター阪急中ホール

6/11 (土)・12 (日)

NISSAY OPERA2022「セビリアの理髪師」  
出演：中井亮一、須藤慎吾、久保田真澄、伊藤貴之、  
及川 貢  
会場：日生劇場

6/12 (日)・17 (金)

愛知県芸術劇場プロデュース公演  
「バステリアンとバステイエンヌ」  
出演：伊藤 晴、田中大揮  
会場：愛知県芸術劇場小ホール、  
碧南市芸術文化ホール

6/22 (水)

第60回大阪国際フェスティバル2022  
「泥棒かささぎ」レクチャー  
出演：伊藤貴之  
会場：あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール

7/8 (金)・11 (月)・12 (火)・14 (木)・15 (金)・16 (土)

新国立劇場高校生のためのオペラ鑑賞教室2022  
「蝶々夫人」  
出演：但馬由香、伊藤貴之  
会場：新国立劇場オペラバレス

7/10 (日)

桜井万祐子・中井亮一ジョイントリサイタル  
出演：桜井万祐子、中井亮一、高島理佐  
会場：宗次ホール

7/13 (水)

筑波大学附属桐ヶ丘特別支援学校 特別授業公演  
出演：オクサーナ・ステパニユック  
会場：筑波大学附属桐ヶ丘特別支援学校

7/16 (土)・18 (月・祝)・21 (木)・24 (日)

佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2022  
歌劇「ラ・ボエーム」  
出演：砂川涼子、笛田博昭  
会場：兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール

8/7 (日)

グランシップ音楽の広場2022  
出演：笛田博昭  
会場：グランシップ 大ホール・海

8/9 (火)

関西二期会「泥棒かささぎ」  
出演：伊藤貴之  
会場：フェスティバルホール

8/21 (日)

大阪交響楽団  
第123回名曲コンサート「モーツァルト探訪」  
出演：太田尚見  
会場：ザ・シンフォニーホール

8/22 (月)・23 (火)・24 (水)

アウトリーチ  
出演：伊藤貴之  
会場：愛知県豊田市内小中学校

9/9 (金)

東京都交響楽団 第958回定期演奏会Bシリーズ  
出演：小林厚子  
会場：サントリーホール

9/17 (土)・18 (日)

神奈川フィルハーモニー管弦楽団  
2022-2023シーズン  
県民名曲シリーズ第14回  
「現田茂夫のオペラ解体新書」  
出演：井出壮志朗  
会場：カルッツかわさきホール、  
クアーズテック秦野カルチャーホール  
(秦野市文化会館)

9/20 (火)

にいがた音楽鑑賞会「笛田博昭リサイタル」  
出演：笛田博昭  
会場：新潟市民芸術文化会館 (りゅーとびあ)

9/25 (日)

東京文化会館オペラBOX「子供と魔法」  
出演：高橋華子、岡 昭宏  
会場：東京文化会館 小ホール

## 受託オペラ

4/29 (金・祝)  
～オペラ&ディナー～  
第14回 ジ・インベリアル オペラ  
藤原歌劇団公演「蝶々夫人」  
出演：小林厚子、村上敏明、折江忠道、米谷朋子、  
松浦 健、豊嶋祐壺、坂本伸司、北園彩佳、  
会場：帝国ホテル 宴会場

7/2 (土)・3 (日)  
日本文化創成協会  
「美しきまほろば～ヤマトタケル」  
出演：西村 悟、大貫裕子、泉 良平、大塚雄太、  
鈴木康夫、和下田大典、濱田 翔、村松恒矢、  
芝野遥香、坂本和彦、藤原歌劇団合唱部  
会場：新国立劇場中劇場

7/31 (日)  
奥州市文化会館開館30周年記念事業  
「トスカ」  
出演：野田ヒロ子、須藤慎吾、久保田真澄、  
押川浩士、松浦 健、龍 進一郎、  
星出 豊、三浦安浩  
会場：奥州市文化会館Zホール 大ホール

## リサイタルマネジメント

5/15 (日)  
川越塔子ソプラノリサイタル  
出演：川越塔子  
会場：王子ホール

## Concert

■団会員企画シリーズ  
オペラ・コンチェルタンテ  
「ラ・トラヴィアータ」  
2022年5月26日(木) 18:30  
渋谷区文化総合センター大和田4F  
さくらホール

デビューコンサート2022 vol.1  
2022年6月25日(土)  
イイノホール

■日本オペラ協会  
日本オペラ・日本歌曲連続演奏会  
第71回  
2022年7月7日(木)  
昼の部～日本歌曲～ 13:30  
夜の部～日本オペラ～ 18:30  
としま区民センター 多目的ホール

■団会員企画シリーズ  
Autumn Concert 2022  
2022年10月29日(土) 14:00  
昭和音楽大学南校舎5階 ユリホール

デビューコンサート2022 vol.2  
2022年11月12日(土)  
イイノホール

■団会員企画シリーズ  
オペラ・コンチェルタンテ  
「ラ・ボエーム」  
2022年12月13日(火) 18:30  
渋谷区文化総合センター大和田4F  
さくらホール

■団会員企画シリーズ  
Spring Concert 2023  
2023年3月26日(日) 14:00  
昭和音楽大学南校舎5階 ユリホール



# JOF ニュース

APAN PERA OUNDATION  
日本オペラ振興会会報

## No.24

表紙photo :  
2022年日本オペラ協会公演  
「ミスター・シンデレラ」  
作曲：伊藤康英 台本・演出：高木達  
指揮：大勝秀也  
写真：池上直哉



### お得で魅力一杯のJOF (日本オペラ振興会) 鑑賞会員 選べる！<JOFプレミアムシート> 2022/23シーズン ● 新規会員大好評募集中!!

藤原歌劇団・日本オペラ協会の公演がまとめてお申し込みいただける<JOFプレミアムシート>2022/23シーズンは、全6箇所5演目を最大20%OFFでご鑑賞できます！限定特典も盛りだくさんです。観れば観るほどお得なくJOFプレミアムシート>をお見逃し無く!!

\* どの会員も数と期間に限りがございますので、お早めにお申し込みください。  
詳細は、下記チケットセンターにお問い合わせください。

#### 会員特典

- ① 最優先で良席を確保いたします
- ② 有料プログラム引換券を進呈
- ③ ゲネプロ (最終舞台稽古)・バックステージ見学へのご招待
- ④ 所属歌手との交流会 (有料) への参加 ※年1回予定
- ⑤ その他主催コンサートへご優待価格でのご案内 他

\* 新型コロナウイルスの流行により、現在③、④は実施を見送っております。何卒ご了承ください。

お問合せ：日本オペラ振興会チケットセンター  
03-6721-0874 (平日10:00~18:00)

プレミアムシート特設ページで金額も簡単に確認いただけます。今すぐチェック!

日本オペラ振興会

### 公益財団法人日本オペラ振興会に対するご寄付と賛助会員のご案内

当振興会では団体運営及びオペラ公演等の制作に要する資金を充実させるため、寄付ならびに賛助会員募集によるご支援をお願いしております。

- ◎寄付金 お申し込み金額はご自由にお決め頂きます。
- ◎賛助会員 賛助会費年額は法人30万円以上、個人10万円以上にてよろしくご支援お願い申し上げます。

- ◎税法上の優遇措置 当振興会は公益財団法人と認定されており、当振興会への寄付金、賛助会費に対しては、法人、個人それぞれに税法上の優遇措置が適用されます。

<詳細のお問合せまたは資料のご請求> 日本オペラ振興会 TEL 03-6721-0995 FAX 03-6721-0997

#### 公益財団法人日本オペラ振興会

本部：〒150-0001 東京都渋谷区神宮前4-3-15-317 【総務】03-6721-0995 【チケットセンター】03-6721-0874 (平日10:00~18:00)  
黒川事務所：〒215-0035 神奈川県川崎市麻生区黒川76-1 【事業部・制作部】044-819-5505  
新百合ヶ丘事務所：〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-16-6 【育成部】044-969-7197